

横浜市立川上北小学校 平成29年度 体育・健康プラン ～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
<p>○学校教育目標を実現するために、「信頼と協働」「希望」あふれる学校づくりをめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学力及び体力の向上を図るために、「しっかり教え、しっかり引き出す指導」を充実させ、カリキュラムの運営・改善により、子どもの「学び」の質の向上に努めます。 ・子どもたち一人ひとりが、安心して豊かな学校生活を送ることができるよう、「自尊感情」と「自己効力感」を大切に自他尊重の豊かな心の育成に努めます。 ・子どもは「未来の宝」「地域の宝」であることの認識のもと、全職員が学校運営に主体的にかかわり、保護者や「まち」と連携、協力して「学びの共同体」としての学校づくりを目指します。 ・教職員の専門職としての力量を高め、すすんで自己の能力開発に取り組むとともに、組織的な教育実践を継続していきます。

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

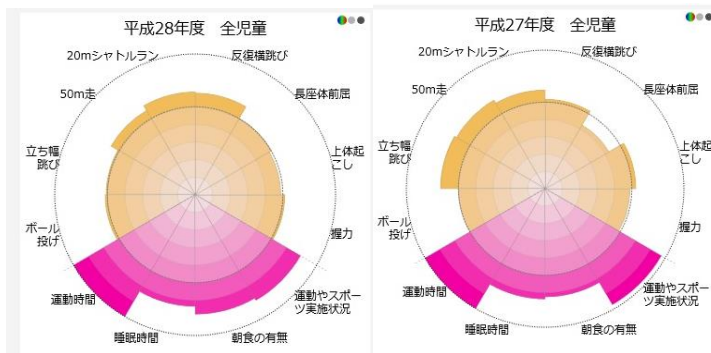
重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	子どもの体育・健康面の姿から課題を明確にし、体育の授業を中心にしながら、教育活動全体を通して健やかな体の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ①体育科を中心とした全教育活動の中で運動に親しむ資質能力や健康を適切に管理できる能力を育むようにします。 ②学校保健委員会等の学校保健活動では、PTA生活環境委員や学校医と連携し、児童の健康面での課題を取り上げ、実践的な活動をすすめていきます。 ③一校一実践運動の「なわとび集会とそれにむけた練習」を通して、体力向上を目指します。
担当	体育部	

2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・全国平均や市平均に比べ、走力、投力、柔軟性、持久力が劣る。
- ・地域スポーツクラブ等で運動をしている児童とそうでない児童により、運動能力の二極化傾向が見られる。
- ・校庭の広さのわりに児童数が多いこともあり、休み時間に外に出て遊ぶ児童が固定化している。
- ・朝食摂取率が非常に高い。給食もおかずの残量は少ないが、パンやご飯の残りが多い傾向がある。
- ・保健室の利用状況が多く、休み時間や登下校時のけがが目立つ。運動経験の少なさが原因と考えられる。
- ・地域で外遊びができる空間が限られている。一方で、外でゲームをして遊んでいる姿も見られる。

(2) 体力の概要と要因の分析



新体力テストの結果から、生活実態に関しては全項目において横浜市平均を大きく上回っている。また、体力調査も27年度下回っていた長座体前屈が市平均値まで向上し、全項目平均を上回る結果となった。

昨年度、朝会や休み時間に継続して取り組んできたストレッチ体操や川北オリジナル体操が、この成果につながっていると考えられる。今後も継続して取り組み、子どもの体力向上に努めていきたい。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・体育の学習の中で多様な動きや新しい動きを積極的に取り入れ、基礎基本を身に付けられるようにする。また、できる喜びや子どもたち同士の学び合いのよさを味わえるような授業を工夫する。
- ・器械運動系、陸上運動系、水泳系の領域における学年ごとの技能面における「しっかり身に付けさせたいこと」をもとに指導し、系統的な学びを目指す。
- ・一単位時間の中で子どもたちが十分に運動できるような場や時間を保障する。
- ・保健学習等で養護教諭や栄養士、学校薬剤師と連携し、自分の生活や健康に関心をもち、日常生活に生かせるようにする。

《他教科での取組》

- ・家庭科では、食教育との関連を図り、食事の大切さに気付けるようにする。
- ・特別活動では、健康、安全、清掃、給食についての指導を行い、自分たちの生活について考えられるようにする。

道徳・特活・総合

- ・運動会では、団体演技の領域を決めるなど小学校生活6年間を通して様々な運動を経験できるようにする。
- ・体育大会、球技大会等の対外行事に向けて体育科学習を中心に特別クラブなどの活動を行い、運動経験の機会を増やす。
- ・給食指導では、学校栄養職員と連携し、食事の取り方や栄養バランスについて考えられるようにする。
- ・発育測定時に健康・安全・成長についての指導を行う。

課外活動

- ・学校保健委員会では、養護教諭等職員、PTA生活環境委員、学校医と連携し、児童の健康面での課題を取り上げ、話し合ったり実践したりしていく。

平成29年度 横浜市立川上北小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》体育行事の充実

《ねらい》運動機会の確保、運動技能の向上

《内容》運動委員会が体育的な行事を企画・運営し、内容と取組の充実を図り、運動の楽しさを実感させ、体力の向上を図る。

(行事) 朝会前の体操(2種類)、なわとび集会とそれに向けた練習

●指標：各クラスの長縄の回数の記録表